日本工業大学

2024年度 募集要項

総合型選抜（体験講義型）



基幹工学部
機械工学科／電気電子通信工学科／応用化学科

先進工学部
ロボティクス学科／情報メディア工学科／データサイエンス学科

建築学部
建築学科　建築コース／生活環境デザインコース

日本工業大学　アドミッションポリシー／入学定員

日本工業大学は、「建学の精神・理念」に基づき、「確かな専門力と豊かな人間性をもち、社会の発展に貢献し続ける実践的技術創造人材」を育成します。
そのため、その基礎をなす以下に掲げる能力と意欲をもつ人を広く求めます。
【日本工業大学が求める人物像】
(1) 工学に対して関心をもち、それを学ぶ意欲を有する人
(2) 工学を学ぶための基礎的知識や技能を備え、それを活用するための能力を備えている人
(3) 主体的に社会と係わり、より良い人生を送りたいという気持ちを有している人

基幹工学部

基幹工学部は、産業界の基幹となる機械、電気、化学の分野で求められる基礎的知識や技術を修得し、既存の技術を発展させ、付加価値の高い技術を創造する実践的能力を身につけた技術者を養成します。そのため、以下に掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。
【基幹工学部が求める人物像】
(1) 産業界の基幹となる機械、電気、化学の分野に強い関心を持ち、それらの分野で求められる基礎的知識や技術を修得する意欲を有している人
(2) 既存の技術を発展させ、新たな価値を創造しようとする気概を有している人

機械工学科／170名

機械工学科は、幅広い機械工学の知識を有し、複雑な問題を技術的な視点から創造的に解決できるエンジニアを育成します。そのため、以下に掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。
【機械工学科が求める人物像】
(1) 高等学校課程における十分な基礎学力を備えている人
(2) 機械工学科に対して強い興味と感心を持ち、課題に取り組むことができる人
(3) 健全な倫理観と社会的協調性を有している人

電気電子通信工学科／150名

電気電子通信工学科は、産業構造の変化や技術革新に対応できる柔軟な技術力を持ったエンジニアを育成します。そのため、以下に掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。
【電気電子通信工学科が求める人物像】
(1) 高等学校課程における十分な基礎学力を備えている人
(2) 電気電子通信工学の分野を職業にしたいという強い意志を持ち、その目標に向かって能動的に行動し、主体的に勉学に取り組むことができる人
(3) 電気電子通信の分野に関するものづくりに興味を持ち、プログラミングや実験を行う意欲がある人
(4) 向上心があり、自ら考え、倫理を持って自ら行動することができる人
(5) 自分の考えを表現できるコミュニケーション能力を有している人

応用化学科／80名

応用化学科は、化学関連産業で活躍できる実践力と創造力を持ったエンジニアを育成します。そのため、以下に掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。
【応用化学科が求める人物像】
(1) 高等学校課程における十分な基礎学力を備えている人
(2) 化学を基盤とした自然科学・工学に対して、幅広い興味や好奇心を有している人
(3) 化学を基盤とした自然科学・工学に対して、新しいことに挑戦する意欲がある人
(4) 化学をはじめとする実験や実習に積極的に取り組むことができる人
(5) 自分の考えを持ち、意見を述べることができるとともに、他人の考えを柔軟に取り入れることができる人
(6) ものごとを論理的に考えることができる人

先進工学部

先進工学部は、基礎的な知識や技術を修得し、科学技術の進歩や産業構造の変化等に対応する能力と、新たな価値観を創造する技術革新を創出する能力を身につけた実践的技術者を養成します。そのため、以下に掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。
【先進工学部が求める人物像】
(1)「ロボティクス」「情報メディア工学」「データサイエンス」分野に強い関心を持っている人
(2) 工学の基礎となる技術・知識と科学技術の進歩や産業構造の変化への対応力を修得する意欲を有している人
(3) 新たな価値観を創造する技術革新を創出しようとする気概に溢れている人

ロボティクス学科／100名

ロボティクス学科は、ロボット技術を中心として、自分の工学の専門性と自分以外の人が持っている他の複数の工学の専門性を組み替えて活用し、人類を幸せにする新しい技術を提案・実現できるクロスリンク型（H型）の技術者を育成します。そのため、以下に掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。
【ロボティクス学科が求める人物像】
(1) 高等学校課程における十分な基礎学力を備えている人
(2) 知的好奇心を持ち、新しいことに挑戦する意欲と、人類を幸せにする技術者になりたいという意志を有している人
(3) 自ら考え行動できる人、特に幅広い学問領域の勉学に積極的に取り組むことができる人
(4) 自分の考えを明解に表現できるとともに、他人の考えを聞き、理解することができる人

情報メディア工学科／120名

情報メディア工学科は、メディア情報システム分野やメディア表現分野において実践的な技能を有し、目まぐるしく変化する高度情報化社会で持続的に活躍できる高度技能技術者を育成します。そのため、以下に掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。
【情報メディア工学科が求める人物像】
(1) 高等学校課程における十分な基礎学力を備えている人
(2) メディア情報システムや、メディア表現技法を活かして社会に貢献できる技術者になりたいという意志を有している人
(3) 幅広い学問領域に積極的に取り組む好奇心を有している人
(4) 問題解決のために必要な手順を組み立てられる論理的思考を有している人

データサイエンス学科／120名

データサイエンス学科は、システム構築力とデータ分析力のための専門知識と実践的技能を有し、経済発展と社会的課題の解決を目指す人間中心の社会で活躍できるエンジニアの育成をめざします。そのため、以下に掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。
【データサイエンス学科が求める人物像】
(1)高等学校課程における十分な基礎学力を備えている人
(2)情報通信技術で社会に貢献できる技術者になりたいという意思を有している人
(3)幅広い学問領域に積極的に取り組む好奇心を有している人
(4)問題解決のために必要な手順を組み立てられる論理的思考を有している人

建築学部

建築学部は、社会の変化や技術の進歩に対応でき、新たな価値観による建築空間の創造を目指す専門家を養成します。そのため、以下に掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。
【建築学部が求める人物像】
(1) 建築分野に強い関心を有している人
(2) 建築学の知識と技術を修得するための基礎的な学力と意欲を有している人
(3) より良い未来の空間を創造しようとする高い理想と志を持つ人

建築学科（建築コース・生活環境デザインコース）／250名

建築学科は、建築に関する高度な知識と技術、思考力、構想力によって未来の社会および文化を創造する実践的な専門家を育成します。そのため、以下に掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。
【建築学科が求める人物像】
(1) 高等学校課程における十分な基礎学力を備えている人
(2) 建築分野に興味を持ち、能動的に勉学に取り組むことができる人
(3) 向上心があり、自ら考え、倫理を持って自ら行動することができる人
(4) 他者の意見を聞き、自分の考えを明解に表現できるコミュニケーション能力を有している人

１．総合型選抜（体験講義型） 採用方式

工学への関心、工学を学ぶための基礎的知識・技能、思考力・判断力・表現力および主体性をもって協働して学ぶ姿勢を見る入試です。志望理由書、ワークシートまたは実技、調査書および面接等により評価します。

この入試は併願が可能です。

２．日程

	第１期	第２期
出願期間	2023年9月14日（木）～10月6日（金）必着 Web受付開始2023年9月7日（木）	2023年12月1日（金）～12月13日（水）必着 Web受付開始2023年11月20日（月）
試験日時と試験会場	2023年10月14日（土）10：30～ 埼玉キャンパス	2023年12月16日（土）10：30～ 埼玉キャンパス
合格発表日	2023年11月 1日（水）10：00	2023年12月22日（金）10：00

３．募集学部・学科・コースおよび募集人員

総合型選抜（課題実践型）・（体験講義型）・（基礎学力型）の合計人数です。

学部	学科・コース	募集人員
基幹工学部	機械工学科	18名
	電気電子通信工学科	16名
	応用化学科	7名
先進工学部	ロボティクス学科	11名
	情報メディア工学科	12名
	データサイエンス学科	12名
建築学部	建築学科建築コース	22名
	建築学科生活環境デザインコース	4名

４．出願資格

大学入学資格を持つ方（次の各項のいずれかに該当する方）。

(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した方、および2024年3月に卒業見込みの方。
(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した方、および2024年3月に修了見込みの方（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した方を含む）。
(3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した方、またはこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方、および2024年3月31日までに修了見込みの方。
(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方、および2024年3月31日までに修了見込みの方。
(5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方。
(6) 文部科学大臣の指定した方。
(7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した方、および2024年3月31日までに合格見込みの方（旧規程による大学入学資格検定（以下「旧検定」という。）に合格した方を含む）。
(8) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した方であって、本大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた方。
(9) 本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方で、18歳に達した方。

５．選考方法

書類審査（志望理由書※1、調査書）、面接、体験講義※2の理解度（ワークシートあるいは実技の成果）

※1 出願時に提出する「志望理由書」は得点化せず、面接の資料とします。志望理由書には、「高校生活の中で主体的に取り組んだ成果」の記載欄があります。

※2 体験講義の内容

機械工学科・電気電子通信工学科・応用化学科・ロボティクス学科・情報メディア工学科・データサイエンス学科	
【講義】 実施時間：45 分	以下の内容の講義を行う。 ・自然科学系
【ワークシート】 実施時間：45 分	・講義後、ワークシートを作成する。

建築学科（建築コース・生活環境デザインコース）	
【講義】 実施時間：20 分	以下の内容の講義を行う。 ・名作椅子（デザイナーズチェア）の紹介 ・立体の表現方法
【実技】 実施時間：70 分	・講義を聴いた上で「名作椅子」の実物を観察し、その構成やデザインの特徴を捉えて紙面上に椅子の絵を描く。 ・Ａ３の用紙に鉛筆描きとする。用紙、鉛筆、消しゴム、鉛筆削りは大学が用意する。その他の画材（色鉛筆・マーカーなど）を用いたい場合は各自で持参すること。

６．選考基準

１．工学・科学技術への関心・意欲
２．基礎的知識・技能、思考力・判断力・表現力
３．主体性をもって協働して学ぶ姿勢

７．奨学金制度

優秀な成績で合格した方には、入試奨学金20万円が給付されます。

８．出願方法

パソコン・スマートフォン・タブレットでインターネット出願サイトに登録（メールアドレス必須）、プリンターで印刷し、書類を郵送して出願します。

インターネット出願の手順： https://x.gd/JkPbe

インターネット出願サイト： https://www.eraku-p.jp/erp/nit/ を参照してください。

出願する場合は、以下のとおり検定料を納付し、出願書類を提出してください。

１．入学検定料　30,000 円

入学検定料は、コンビニエンスストア、ペイジーＡＴＭ、クレジットカードのいずれかでお支払いください。
入学検定料の他に事務手数料（990 円（税込み））が必要です。なお、納付された検定料は返還しません。

【卒業生子女優遇制度について】
本学卒業生の子女の方が、本学の入試を受験する場合には、後日、入学検定料の一定額を助成します。（申請には期限があります。）出願にあたっては入学検定料をお振込みください。詳細は、日本工業大学工友会事務局へお問い合わせください。　℡：0480-33-7509（直通）／ E-mail：koyukai@nit.ac.jp

【災害被災者に対する入学検定料の免除措置について】
右記の本学ホームページを参照してください。https://www.nit.ac.jp/nyushi/pdf/2024_menjyo.pdf

２．出願書類

インターネット出願サイトのマイページから印刷した「宛名ラベル」を市販の「角２封筒」に貼り付け出願書類を同封し、**郵便局の窓口から「速達」の「簡易書留」で郵送してください。締切日必着**とします。なお、提出された出願書類は原則として返却しません（学科・コースから指示のあったものは返却します）。

① 入　学　願　書	支払い完了をシステムが確認すると、「入学願書」が印刷できるようになります。
② 出身学校の調査書	**最近３ヶ月以内に発行され、厳封されたものに限ります。** 被災などの事情によって調査書が得られない場合は、「成績証明書」または「単位修得証明書」等を提出してください。これらの証明書等が提出できない場合は、出身学校長からの「調査書の発行が不可能である旨の文書」を提出してください。
③ 志 望 理 由 書	指定書式をダウンロードしてください。 ＰＤＦファイルをダウンロードした場合は、印刷し、自筆で記入してください。 Ｗｏｒｄファイルをダウンロードした場合は、直接入力したものを印刷してください。

９．受験票の発行・印刷について

第 1 期は 2023 年 10 月 10 日（火）、第 2 期は 2023 年 12 月 14 日（木）に「受験票印刷可能」メールを送信します。メールが届かない場合はマイページで確認し、発行・印刷できない場合は入試課（ＴＥＬ：0120-250-267）まで連絡してください。

10. 受験上の注意

１．当日は、5号館1階アカデミックリビングにお越しください（時間厳守）。
２．昼食は各自で用意してください。
３．受験票はインターネット出願サイトのマイページから印刷し、試験当日持参してください。受験票を紛失した場合は、試験会場の係員に申し出て、指示を受けてください。
４．試験時間中に机の上に置いてよいものは以下のとおりです。①受験票 ② 黒鉛筆 ③鉛筆キャップ ④シャープペンシル（黒い芯に限る。） ⑤プラスチック製の消しゴム ⑥鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。） ⑦時計（辞書や電卓等の機能があるもの・秒針音のするもの・大型のものを除く。） ⑧眼鏡 ⑨ハンカチ ⑩ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。） ⑪目薬
※建築学科については、「その他の画材」(p.3参照)も持参し、使用できます。
５．不正行為の態様によっては、警察に被害届を提出する場合があります。
以下は不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての成績を無効とします。

ア　出願や受験の際、故意に虚偽の内容で申請（願書に本人以外の写真を使用する、ワークシート等の用紙に本人以外の名前･受験番号を記入する等）をすること。
イ　カンニング（カンニングペーパー、参考書、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わる等）をすること。
ウ　他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをしたりすること。
エ　ワークシート等の用紙を試験室から持ち出すこと。
オ　開始の指示の前に、記入を始めたりすること。
カ　試験時間中に、携帯電話や電子辞書、多機能（電卓、辞書、端末機能等）付きの時計、ＩＣレコーダー等の電子機器類、またこれらの機能の有無が判別しづらいものを使用すること。
キ　試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
ク　終了の指示に従わず、筆記具を持っていたり、記入を続けたりすること。

６．上記６以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。不正行為となった場合の取扱いは、上記６と同じです。

ア　試験時間中に、携帯電話や電子辞書、多機能（電卓、辞書、端末機能等）付きの時計等の電子機器、定規、コンパス、電卓等の補助具をかばん等にしまわず、身につけていたり、手に持っていたりすること。
イ　試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
ウ　試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申し出をすること。
エ　試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
オ　試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
カ　その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

11. 身体に障がいのある方の出願について

受験に際し、疾病・負傷や身体障がい等のために、特別な措置を希望する方は、「受験相談申請書」（本学所定の書式）を取り寄せて、出願時までに申請してください。結果については、後日お知らせします。
申請の際は、下記の資料を添付してください。

・医師の診断書または身体障害者手帳（コピー可）

連絡先および提出先 ： 日本工業大学　入試部入試課
〒345-8501　埼玉県南埼玉郡宮代町学園台 4-1
TEL：0120-250-267　FAX：0480-33-7678

12. 個人情報の取扱について

出願を通して収集した住所、氏名等の個人情報は、入学試験実施、合格発表、入学手続、本学（本学関係者を含む）からの入学に関する資料の発送や、統計的集計、入学後の学修指導、これらに付随する業務に関してのみ使用し、他の目的には一切使用しません。また、個人情報の漏洩・流出等がないよう厳重に管理します。

13. 合格発表

	第１期	第２期
発表期間	2023 年 11 月 1 日（水）10:00～ 11 月 7 日（火）23:59	2023 年 12 月 22 日（金）10:00～ 12 月 28 日（木）23:59

1．本人だけでなく、進路指導部を通じて、高等学校長にも文書で通知します。あらかじめご了承ください。
2．合否についての電話等による問い合わせには一切応じません。
3．インターネット出願の「インターネットによる合否照会方法」を確認してください。
合格者には合格通知書が発行されます。合格通知書は、合否発表開始日の 10:00 から印刷できます。

14. 入学手続締切日

詳細は、入学の手引きを参照してください。

第１期	入学申込金の納入 2023 年 11 月 9 日（木）	入学手続書類の提出 2023 年 11 月 22 日（水）	春学期の学費等の納入 2023 年 12 月 21 日（木）

第２期	入学申込金・春学期の学費等の納入 2024 年 1 月 22 日（月）	入学手続書類の提出 2024 年 1 月 31 日（水）

入学手続書類は、合格発表日の翌日に発送します。

① 入学手続時納付金は、合格通知書とともに印刷される振込依頼書でお支払いください。
② 期日までに入学手続が完了しない場合は、入学資格を失います。

15. 入学手続書類について

入学金および春学期の学費等の納入の他に、以下の手続を行ってください。

① 学　籍　簿　**本学より郵送する用紙に必要事項を記入してください。**
② 住　民　票　本人の氏名・生年月日・現住所・本籍地を記載したもの。
日本国籍以外の方は、在留資格、在留期間を記載のこと。
住民票記載事項証明書でも可。
マイナンバーは記載しないでください。
③ 写 真 1 枚　写真１枚（最近３ヶ月以内に撮影した、上半身・正面・無帽のもの。
たて 4cm×よこ 3cm）を用意し、裏面に受験番号と氏名を油性サインペンで明記してください。学籍簿に貼り、提出してください。
④ 合格者調査票　**インターネット出願サイトの「マイページ」より、登録してください。**

16. 「令和６年度大学等奨学生採用候補者決定通知」を受け取った方

独立行政法人 日本学生支援機構から「令和６年度大学等奨学生採用候補者決定通知」を受け取り、**給付奨学金の候補者に決定した方**は、入試課（ＴＥＬ：0120-250-267）まで連絡してください。ただし、本学に入学される方に限ります。

17. 入学金・学費等（全学部・学科・コース共通）

2024年度春季入学者の1年目の入学金と学費等は、下表のとおりです。

【表１】20万円（入試奨学金）が免除される方　　（単位：円）

納入区分		入学手続時納付金		秋学期学費等	合計（年額）
		入学金の納入	春学期の学費等の納入	秋学期分納入額	
入学金・学費	入学金	224,000	―	―	224,000
	授業料	―	490,000	490,000	980,000
	施設設備拡充費	―	126,000	126,000	252,000
	実験研究費	―	55,500	55,500	111,000
	小計 ①	224,000	671,500	671,500	1,567,000
	免除額（20万円）	―	-100,000	-100,000	-200,000
	小計 ②	224,000	571,500	571,500	1,367,000
委託会費等	後援会入会金	―	1,000	―	1,000
	後援会会費	―	10,000	10,000	20,000
	後援会特別会費	―	5,000	5,000	10,000
	学生自治会会費	―	5,000	5,000	10,000
	傷害保険料	―	2,230	―	2,230
	工友会（同窓会）会費	―	3,750	3,750	7,500
	小計 ③	―	26,980	23,750	50,730
合計（②+③）		224,000	598,480	595,250	1,417,730

【表２】奨学金なしの方　　（単位：円）

納入区分		入学手続時納付金		秋学期学費等	合計（年額）
		入学金の納入	春学期の学費等の納入	秋学期分納入額	
入学金・学費	入学金	224,000	―	―	224,000
	授業料	―	490,000	490,000	980,000
	施設設備拡充費	―	126,000	126,000	252,000
	実験研究費	―	55,500	55,500	111,000
	小計 ①	224,000	671,500	671,500	1,567,000
委託会費等	後援会入会金	―	1,000	―	1,000
	後援会会費	―	10,000	10,000	20,000
	後援会特別会費	―	5,000	5,000	10,000
	学生自治会会費	―	5,000	5,000	10,000
	傷害保険料	―	2,230	―	2,230
	工友会（同窓会）会費	―	3,750	3,750	7,500
	小計 ②	―	26,980	23,750	50,730
合計（①+②）		224,000	698,480	695,250	1,617,730

【備考】

１．学費等は、分割納入（春学期分、秋学期分の年２回納入）となります。

２．入学金（入学申込金）は、入学初年度のみ徴収します。**入学金（入学申込金）は理由の如何を問わず返還しません。**

３．2年目以降、施設設備拡充費は300,000円（年額）、実験研究費は120,000円（年額）となります。

４．授業料、施設設備拡充費、実験研究費は、年2回に分けて徴収します。

5．委託会費等（後援会入会金、傷害保険料を除く）は、年2回に分けて徴収します。
6．後援会入会金は、入学初年度のみ徴収します。
7．傷害保険料（学生教育研究災害傷害保険、学生団体傷害総合保険）は、毎年度の初めに徴収します。
保険の詳細については、https://www.nit.ac.jp/campuslife/support/injury を参照してください。
8．工友会（同窓会）会費は、基本会費30,000円を分割して徴収します。（基本会費30,000円÷4年間＝7,500円／年）
9．委託会費等は、2025年度以降変更する場合があります。
10. 秋学期学費等納入書は、2024年9月中旬に送付します。
11. 奨学金は学費に充当する形で給付します。

日本工業大学育英資金について

在学中に経済的事情により学費等の支払いに困難をきたした学生のため、任意による育英資金を入学後に募集する予定です（入学前の募集はしていません）。

18. 学費等の延納制度について

この入試の合格者で、他大学との併願受験を検討している方は、以下の手続きを行ってください。ただし、延納を認めるのは、入学金（入学申込金）を納入し、他大学を併願受験する場合に限り、それ以外の理由によるものは認めません。

春学期学費等を納入する期日となる「延納希望日」は、併願受験大学の合格発表日の翌日（翌日が土・日・祝日の場合は翌金融機関営業日）となります。

ただし、併願受験大学の合格発表日が 2024 年 3 月 11 日（月）以降の場合は 2024 年 3 月 11 日（月）とします。

（例①）併願大学の合格発表日：2024 年 3 月　1 日（金）→延納希望日は 2024 年 3 月　4 日（月）
（例②）併願大学の合格発表日：2024 年 3 月 18 日（月）→延納希望日は 2024 年 3 月 11 日（月）

詳細については、入学の手引きをご確認ください。

19. ノートパソコン必携について

本学では、授業等においてレポートや論文作成など、多くの機会でパソコンを活用するとともに、授業の履修登録、授業資料の取得、成績閲覧等、様々な場面でパソコンを使用することとなりますので、ノートパソコンを必携としています。

詳細については、入学手続書類送付の際にご案内する予定です。

交通案内

ACCESS

埼玉キャンパス

〒345-8501

埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1

【最寄り駅】

・東武動物公園駅

・JR新白岡駅

【１】東武動物公園駅

・東武スカイツリーライン（伊勢崎線）
・日光線、東京メトロ日比谷線
・半蔵門線直通

「東武動物公園」駅下車

「東武動物公園」駅西口より、
スクールバス乗車5分、または徒歩14分

【２】JR 新白岡駅

JR宇都宮線（東北本線）・湘南新宿ライン

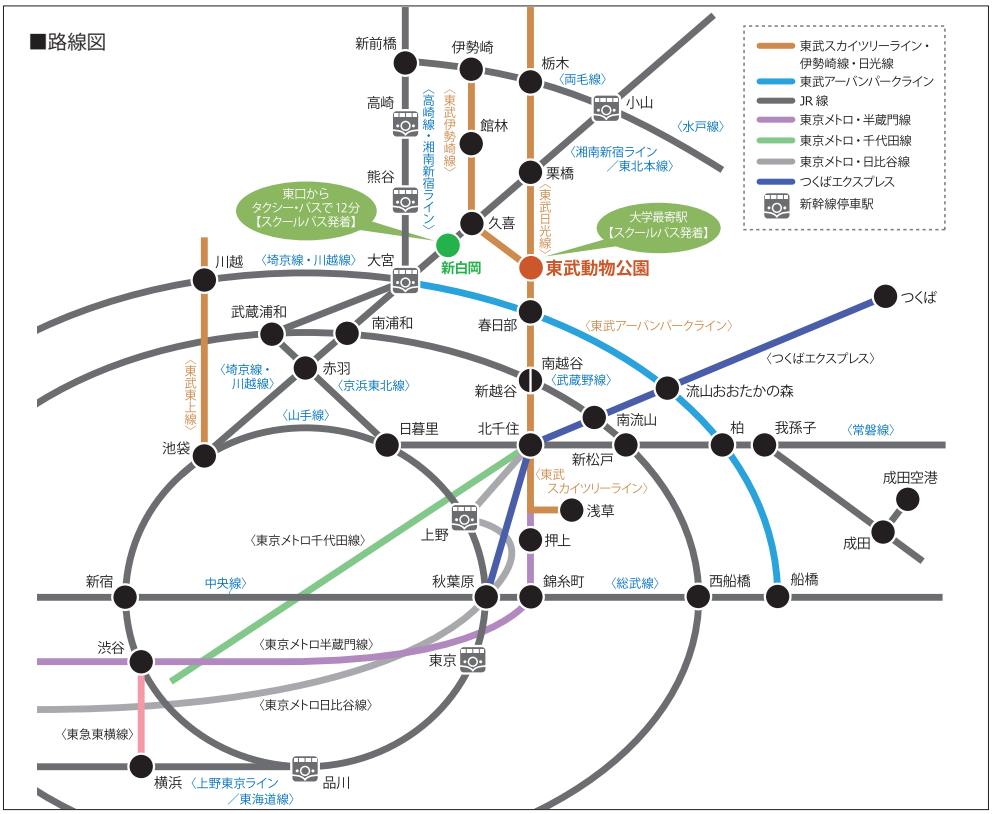
「新白岡」駅下車

「新白岡」駅東口よりスクールバス乗車12分

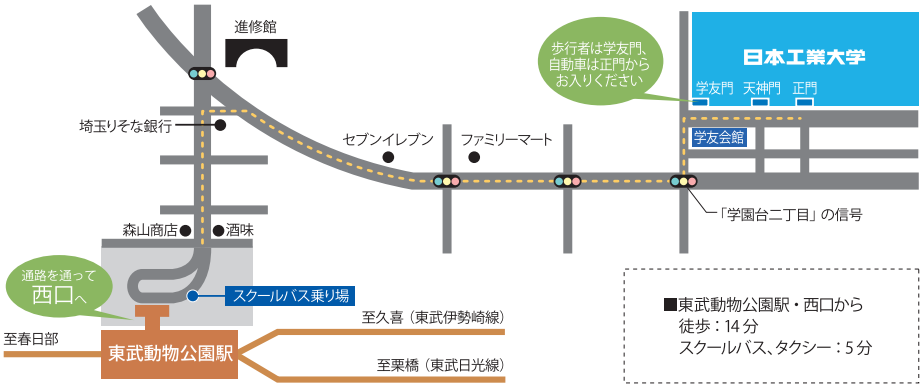
■駐車場および駐輪場について

各選抜当日は大学の駐車場および
駐輪場をご利用いただけます。
正門よりお入りください。

■路線図



■東武動物公園駅から大学までのご案内



■東武動物公園駅・西口から
徒歩：14分
スクールバス、タクシー：5分

■スクールバス乗り場案内

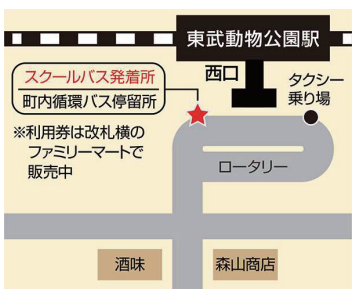
時刻表は大学ホームページのスクールバス運行情報ページをご確認ください。
下記のQRコードからもご覧いただけます。

※各選抜の受験生は、当日スクールバスを無料でご利用いただけます。

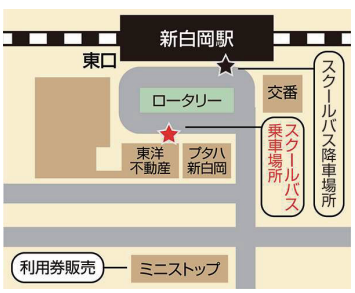
スクールバス運行情報ページ

スクールバスの運行に関する
お問い合わせ
NITクリエイト（TEL：0480-32-2541）

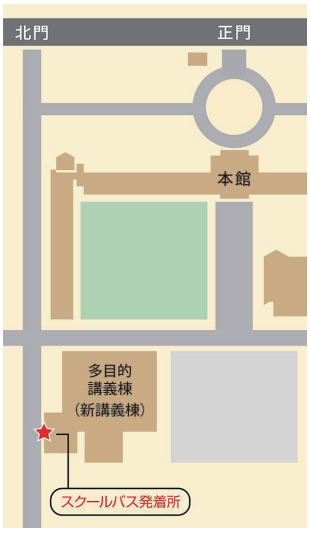
【東武動物公園駅 発着所】



【JR 新白岡駅 発着所】



【埼玉キャンパス 発着所】



出願および入学者選抜試験に関するお問い合わせ先

日本工業大学　入試部入試課
〒345-8501 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1

TEL:0120-250-267
FAX:0480-33-7678
Email:nyu-shi@nit.ac.jp

日本工業大学
NIPPON INSTITUTE OF TECHNOLOGY